

妙国寺寺報

平成二十二年三月発行 第十二号

ただいま帰ってまいりました



寒い季節もようやく落ち着き、暖かい日差しが差し込むようになってきたこの頃、境内の桜の花もポツポツと開き始め、桜の開花予想も熊本は三月十六日と例年より早くなっているそうです。振り返ってみると時の流れというのは早いもので、昨年十月二十八日に千葉県市川市の中山法華経寺内にあります日蓮宗大荒行にて寒巻百日の行に入るために皆様に見送られ、妙国寺を後にしたのが、ついこないだのように感じられます。百日間、入行前は不安で押しつぶされそうでしたが、皆様のありがたい励ましがあって無事に成満の日を迎え二月十日に出行することができました。

荒行とはもうご存知の方も多いと思いますが、朝三時の水行に始まり、深夜十一時の水行まで一日七回の水行と読経三昧の生活が続き、飢えと寒さと睡眠不足という人間の肉体的限界の中を土台として修行が行われます。その中で日蓮宗の秘伝の祈禱修法を授かり、成満後は日蓮宗の修法師として御祈禱を行うことができるようになるのです。

行中は苦しいことの連続でしたが、その度に皆様の「頑張れ！」と見送ってくださいました。姿が目につかび、「こんなことでへこたれてはならない！」と常に自分を奮い立たせていました。

荒行は、もちろん自分のためではありますが、第一にお寺のため、檀家の方々のため、という強い意思があつてこそ成し遂げられるものです。ですから、お檀家の方々からの励ましが何よりの力となるのです。この先の修行で培った事を生かし、更に日々精進してまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

副住職 渡邊 義専



2月21日に大荒行成満帰山奉告式が行われました。ご参拝下された皆様ありがとうございました。



日蓮宗のご祈禱
日蓮宗の祈禱は、仏・法・僧・大黒天・鬼子母神などの諸天善神に法華経の功德を捧げ、家内安全・開運厄除・当病平癒・商売繁盛などの祈願をします。現世は安穩になり大難が小難、小難が無難に転じることを祈ります。人生には数々の節目があり、魔が入ることも多く、そういう時にこそ、悪い運氣を吹き飛ばし、善い運氣を導いてくれるのが祈禱です。どなたでもご祈禱は受けられます(宗旨・宗派は問いません)。どのようなご祈禱がうけられるのか私たちの人生に沿って御説明します。

| 出来事 | ご祈禱の内容 | ご祈禱の種類 |
|----------------|--------------------------------------|--------|
| 出産・誕生 | 無事に産まれますように・・・ | 安産成就 |
| 七五三 | 元気な子どもに育ちますように・・・ | 発育健全 |
| 小学校入学 | よく勉強がわかりますように・・・ | 学徳増進 |
| 通園・通学 | 交通事故に巻き込まれないように・・・ | 交通安全 |
| 中学・高校・大学受験時 | 入学試験に合格し、志望校に入学できますように・・・ | 試験合格 |
| 就職活動 | 入社試験に合格し希望の会社に入社できますように・・・ | 試験合格 |
| 自動車運転 自動車購入 | 交通事故を起こさないように・・・ | 交通安全 |
| 恋愛 | 素敵な方と出会えますように・・・ | 良縁成就 |
| ねがいごと | 願い事がかないますように・・・ | 心願成就 |
| 結婚 | 和やかな家庭生活がおくれますように・・・ | 家内安全 |
| | 家族が健康に暮らせますように・・・ | 身体健全 |
| 子ども | 子どもが授かりますように・・・ | 子授け |
| マイホーム・転居 | 建築前工事が順調にすすみますように・・・ | 地鎮祭 |
| | 新居で安定した暮らしがおくれますように・・・ | 家祈禱 |
| 体調がすぐれない | からだ健康でありますように・・・ | 身体健全 |
| | 病気が治りますように・・・ | 当病平癒 |
| 厄年 | 大厄・前厄・後厄 男性=数え年 42歳 女性=数え年 33歳 | 厄払い |

随時ご祈禱をお受けしておりますので、お寺までご連絡ください。

妙国寺 0968-62-2107

毎月八日は鬼子母神の日・四月八日はお釈迦様の誕生日

当山は子授け・安産・子育ての神様である鬼子母神を祀っており、毎月八日十一時より鬼子母神の月例祭を行っております。月例祭では団扇太鼓を叩きお題目を唱える修行とともに、四名の日蓮宗修法師により「ご祈禱」を行います(来られる方の宗旨・宗派は問いません)。また、来月八日は十一時から鬼子母神祭とあわせてお釈迦様の誕生日をお祝いする「花祭り」も執り行います。お参りされた方に甘茶をお配りしますのでどうぞお誘い合わせのうえお参りください。